

## 子育て期が終了しても 住み続けたいまちを

公明党 奥田 実 議員



▲みんな真剣に聞いていますね

**議員** 本市は、子育てに優れているから住むという市民が多く、子育てが終わると転出してしまう地域コミュニティの形成が高いため、子育て終了後も選ばれるまちを目指すには、今までと違った視点が必要ではないか。

**市長** 市民意識調査や満足度調査を実施するほか、計画や条例等の策定する過程で市民参加を進めることで、様々な機会を通じて市民のニーズを把握

**議員** 教育のまち戸田を実現する方策として、「教育のまち戸田」の推進を

**市長** 小・中一貫教育は課題も多く、条件整備を

実現された。具体的な方策とあわせて伺う。

**議員** インターハイの受け入れに万全の体制を

**市長** 来年8月に戸田ボートコースでインターハイが開催される。市民の協力を得て、全国のオアズマンに満足してもら

## 災害の際の 「自助・共助」の考えは

志政クラブ 石井 民雄 議員



▲水と緑の調和——彩湖・道満グリーンパーク

**議員** 災害はいつ、どこで発生するか予期できない。有事の際の対策としての「自助・共助」をどのように考え、災害に強い安全・安心なまちづくりに取り組むのか。

**市長** 平時より、避難情報の提供や防災訓練の実施、住民主導による地域ごとの防災計画やハザードマップの作成などを行っている。非常時に互いに助け合えるような強固な地域コミュニティの形

**議員** いじめ・不登校への取り組みは、いじめ防止リーフレットやいじめ防止標語で啓発を行っている。「いじめは人間として絶成を進めていかなければならぬ」と考

**市長** いじめ防止リーフレットやいじめ防止標語で啓発を行っている。

**議員** 水や緑と調和したまちづくりを

**市長** いじめ防止リーフ

**議員** 含め、長期的な展望に立てて検討する必要があるため、小・中一貫教育ではなく、小・中学校間の効果的な連携を図れるよう、研究を進めている。

**市長** 宿泊施設は、県実行委員会の宿泊担当において一括して申し込み等

## 自主財源確保に向けての取り組みは

平成会 秋元 良夫 議員



▲自主・自立による行政運営を

**議員** 三位一体改革により、これまで以上に自主、自立を基本とした行政運営が求められるが、自主財源確保に向けて、どのような取り組みを考えているか。

**市長** 三位一体の改革における税源移譲に伴い、個人住民税の税収確保は県と市町村の共通の課題である。昨年12月に「埼玉県・市町村個人住民税税収確保対策協議会」が設立さ

る。本市においても、この協議会を通じ、県や他の市町村と連携しながら、税収確保策を講じていく。さらに、地方税法に規定されている、県による直接徴収制度を活用し、個人住民税の効率的・効果的な滞納整理を推進するとともに、特に、課税額が増大する現年課税分について、年度当初から、より一層の徴収強化を図っていく。

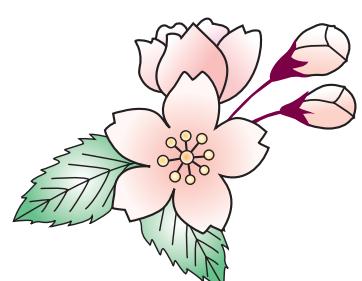
**議員** 平成19年度に予定される「新戸田市障害者計画」の見直しにおいては、障害者に対する就労支援を重点施策の一つに掲げるとともに、生活保護受給者に対しても自立支援を重点施策の一つに掲げるとともに、生活保

護受給者に対する就労支援のための就労指導を強化する必要があると考えるが、市長の考え方を伺う。

**議員** 平成19年度に予定される「新戸田市障害者計画」の見直しにおいては、障害者に対する就労支援を重点施策の一つに掲げるとともに、生活保

護受給者に対する就労支援のための就労指導を強化する必要があると考えるが、市長の考え方を伺う。

# 総括質問



▲荒川堤防上の戸田桜づつみ（100本を超える桜が1kmにわたって咲き誇ります。）